



## 2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月12日

上場会社名 トレンドマイクロ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4704 URL <http://www.trendmicro.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) エバ・チェン  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) マヘンドラ・ネギ (TEL) 03-4330-7600  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年12月期第3四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	202,658	10.3	39,237	32.5	38,331	20.0	26,418	106.3
2023年12月期第3四半期	183,725	13.3	29,613	14.5	31,935	5.0	12,806	△55.1

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 25,907百万円(△20.3%) 2023年12月期第3四半期 32,525百万円(△41.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	198.48	197.38
2023年12月期第3四半期	93.32	93.26

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	354,153	105,945	29.3
2023年12月期	492,628	214,423	43.0

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 103,680百万円 2023年12月期 211,998百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	738.00	738.00
2024年12月期	—	0.00	—		
2024年12月期(予想)				—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2024年12月期の期末配当については未定です。

## 3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	271,000	9.0	52,900	62.3	50,100	38.5	34,600	222.4	255.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年12月期3Q	140,901,604株	2023年12月期	140,879,104株
-------------	--------------	-----------	--------------

② 期末自己株式数

2024年12月期3Q	9,713,967株	2023年12月期	5,218,677株
-------------	------------	-----------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年12月期3Q	133,104,951株	2023年12月期3Q	137,237,713株
-------------	--------------	-------------	--------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	8
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(単位：百万円)

	売上高		
	2024年12月期 第3四半期 (累計)	2023年12月期 第3四半期 (累計)	増減率
日本	64,030	62,155	3.0%
アメリカズ地域	43,628	42,901	1.7%
欧州地域	43,510	36,812	18.2%
アジア・パシフィック地域	51,489	41,856	23.0%
合計	202,658	183,725	10.3%

当第3四半期連結累計期間(2024年1月1日～2024年9月30日)における世界経済は、金融政策の動向が世界的に注目された他、それに伴う為替変動や、地政学的リスクの長期化影響による不透明感もあり、景気の先行きが懸念されるなか推移いたしました。

情報産業につきましては、2024年の世界におけるIT支出額は昨年対比7.5%増の5.1兆ドルと見込まれています。

セキュリティ業界におきましては、引き続き国家機関等を狙ったサイバー攻撃、企業の機密情報の漏洩の被害、暗号資産の流出等をはじめとする特定の企業や組織を狙う標的型攻撃や、ランサムウェア等のサイバー攻撃が目立った他、生成AIの普及に伴う新たなセキュリティリスクも懸念されており、企業や個人のセキュリティ意識が一層問われる状況となっています。

このような環境下、当社グループの経営状況は、以下のようなものであります。

日本地域につきましては、法人向けビジネスは堅調でした。特に当社セキュリティプラットフォームTrend Vision One<sup>™</sup> (以下、Vision One)を背景に、ネットワーク関連セキュリティ並びにAI活用次世代SOC関連セキュリティが牽引し、メール関連セキュリティも伸長しました。個人向けビジネスは携帯電話ショップでの販売は成長継続しましたがPC向けセキュリティは低調でした。その結果、同地域の売上高は64,030百万円(前年同期比3.0%増)と増収となりました。

アメリカズ地域につきましては、Vision Oneを背景にAI活用次世代SOC関連セキュリティが大きく牽引し、メール関連セキュリティも伸長しました。一方、エンドポイント・クラウド関連セキュリティはふるいませんでした。円安の影響もあり、その結果、同地域の売上高は43,628百万円(前年同期比1.7%増)と増収となりました。

欧州地域につきましてはエンドポイント・クラウド関連セキュリティ製品はふるわず、ネットワーク関連セキュリティ製品も低調でしたが、Vision Oneを背景にAI活用次世代SOC関連セキュリティが大きく貢献し、法人向けビジネスは好調でした。加えて円安の影響もあり、その結果、同地域の売上高は43,510百万円(前年同期比18.2%増)と二桁増収となりました。

アジア・パシフィック地域につきましては法人向けビジネス全般において好調で、Vision Oneを背景にAI活用次世代SOC関連セキュリティがエンドポイント・クラウド関連セキュリティと共に貢献し、ネットワーク関連セキュリティ、メール関連セキュリティも伸長しました。地域的にはオーストラリア、中東、台湾が同地域の売上を牽引しました。加えて円安の影響も受け、その結果、同地域の売上高は51,489百万円(前年同期比23.0%増)と二桁増収となり、全地域において最も高く伸長しました。

その結果、当社グループ全体の当第3四半期連結累計期間における売上高は202,658百万円(前年同期比10.3%増)と全地域で増収となりました。

一方費用につきましては、円安影響を大きく受けた人件費やSaaSビジネス拡大に伴うクラウド利用コストの増加等

により、売上原価並びに販売費及び一般管理費の合計費用は163,420百万円（前年同期比6.0%増）と増加し、当第3四半期連結累計期間の営業利益は39,237百万円（前年同期比32.5%増）の増益となりました。

当第3四半期連結累計期間の経常利益は受取利息の減少や為替差損があったこと等により38,331百万円（前年同期比20.0%増）の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は法人税等が大幅に減少したことから26,418百万円（前年同期比106.3%増）の増益となりました。

当社が重要な経営指標として意識しているP r e - G A A P（繰延収益考慮前売上高）ベースの営業利益36,440百万円となり、前年同期に比べ6,612百万円増加（前年同期比22.2%増）となりました。これはP r e - G A A Pの成長が円安影響で増加した人件費やSaaSビジネス拡大に伴うクラウド利用コストの増加などによる売上原価並びに販売費及び一般管理費の合計費用の増加以上に大きかったことによるものです。

## （2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の現金及び預金の残高は149,333百万円となり、前連結会計年度末に比べ98,523百万円減少いたしました。

主に現金及び預金が大幅に減少したことに加え、受取手形、売掛金及び契約資産や投資有価証券も大きく減少したこと等により、当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ138,475百万円減少の354,153百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、繰延収益等が大幅に減少したほか、未払法人税等や未払費用が減少したこと等により前連結会計年度末に比べ29,997百万円減少の248,208百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は主に大幅な株主還元を目的とした配当金の支払いによる利益剰余金の大幅な減少と自己株式の取得による自己株式の大幅な増加等により、前連結会計年度末に比べ108,477百万円減少の105,945百万円となりました。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2024年2月15日に公表した通期業績予想の変更はございません。

2024年12月期通期業績見通し(2024年1月1日～2024年12月31日)

連結売上高	271,000百万円
連結営業利益	52,900百万円
連結経常利益	50,100百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	34,600百万円

上記業績予想値の策定にあたって、想定しております為替レートの主要なものは下記の通りであります。

1米ドル	147円
1ユーロ	157円

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	247,856	149,333
受取手形、売掛金及び契約資産	69,260	47,872
有価証券	51,170	47,516
棚卸資産	6,662	8,153
その他	14,271	13,239
貸倒引当金	△335	△134
流動資産合計	388,885	265,979
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,963	3,279
工具、器具及び備品（純額）	2,499	2,175
その他（純額）	25	143
有形固定資産合計	6,489	5,597
無形固定資産		
ソフトウェア	16,100	17,234
のれん	3,662	2,314
その他	12,120	10,676
無形固定資産合計	31,883	30,226
投資その他の資産		
投資有価証券	16,908	4,332
関係会社株式	1,467	1,718
繰延税金資産	44,380	44,292
その他	2,612	2,007
投資その他の資産合計	65,369	52,350
固定資産合計	103,743	88,173
資産合計	492,628	354,153

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,727	2,492
未払金	6,097	6,716
未払費用	18,910	11,623
未払法人税等	10,248	2,434
賞与引当金	3,456	3,044
繰延収益	211,532	200,337
その他	12,104	7,043
流動負債合計	265,077	233,694
固定負債		
退職給付に係る負債	8,071	7,973
その他	5,055	6,540
固定負債合計	13,127	14,513
負債合計	278,205	248,208
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,855	19,926
資本剰余金	28,239	27,941
利益剰余金	156,299	82,601
自己株式	△33,836	△67,540
株主資本合計	170,558	62,927
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	396	266
為替換算調整勘定	41,237	40,617
退職給付に係る調整累計額	△194	△131
その他の包括利益累計額合計	41,440	40,752
新株予約権	2,391	2,265
非支配株主持分	33	—
純資産合計	214,423	105,945
負債純資産合計	492,628	354,153



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	183,725	202,658
売上原価	45,435	48,475
売上総利益	138,289	154,183
販売費及び一般管理費	108,676	114,945
営業利益	29,613	39,237
営業外収益		
業務受託手数料	164	21
受取利息	4,142	1,922
有価証券売却益	38	438
為替差益	200	—
その他	200	107
営業外収益合計	4,746	2,490
営業外費用		
為替差損	—	1,500
持分法による投資損失	2,345	1,666
固定資産除却損	45	165
その他	32	64
営業外費用合計	2,423	3,396
経常利益	31,935	38,331
特別利益		
事業譲渡益	—	587
持分変動利益	—	2,145
特別利益合計	—	2,732
特別損失		
投資有価証券評価損	104	—
特別損失合計	104	—
税金等調整前四半期純利益	31,830	41,063
法人税等	19,025	13,475
過年度法人税等	—	994
四半期純利益	12,805	26,593
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	175
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,806	26,418

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	12,805	26,593
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,044	△131
為替換算調整勘定	18,469	△395
退職給付に係る調整額	△167	63
持分法適用会社に対する持分相当額	372	△222
その他の包括利益合計	19,719	△685
四半期包括利益	32,525	25,907
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	32,527	25,731
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	176

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	31,830	41,063
減価償却費	19,614	20,593
株式報酬費用	613	922
のれん償却額	1,262	1,471
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	△212
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	317	△105
受取利息	△4,142	△1,922
持分法による投資損益 (△は益)	2,345	1,666
事業譲渡益	—	△587
持分変動損益 (△は益)	—	△2,145
固定資産除却損	45	165
有価証券売却損益 (△は益)	△38	△438
投資有価証券評価損益 (△は益)	104	—
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	9,604	18,796
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△410	△1,614
仕入債務の増減額 (△は減少)	△501	△20
未払金及び未払費用の増減額 (△は減少)	1,463	△6,964
繰延収益の増減額 (△は減少)	△4,931	△12,667
自社株連動型報酬 (△は減少)	△972	456
その他	△823	△5,023
小計	55,382	53,433
利息及び配当金の受取額	3,952	1,772
法人税等の支払額	△12,469	△20,719
訴訟和解金の支払額	△62	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	46,802	34,486
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額 (△は増加)	2,960	△8,805
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△1,907	△243
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	16,026	24,479
有形固定資産の取得による支出	△1,031	△1,092
無形固定資産の取得による支出	△17,403	△18,345
事業譲渡による収入	—	291
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△3,773	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,130	△3,715
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
株式の発行による収入	184	119
自己株式の取得による支出	△24,999	△40,000
自己株式の処分による収入	224	4,900
配当金の支払額	△20,255	△96,286
非支配株主への払戻による支出	△5	△210
非支配株主からの払込みによる収入	10	1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△44,841	△131,476
現金及び現金同等物に係る換算差額	13,903	△157
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	10,733	△100,862
現金及び現金同等物の期首残高	207,643	261,265
現金及び現金同等物の四半期末残高	218,377	160,403

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(剰余金の配当)

当社は、2024年3月28日の定時株主総会決議に基づき、配当金100,117百万円の決議を行いました。この結果等により、当第3四半期連結累計期間において、利益剰余金が73,698百万円減少しております。

(自己株式の取得)

当社は、2024年2月15日の取締役会決議に基づき、自己株式5,401,200株の取得を行いました。この結果等により、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が33,704百万円増加しております。

(追加情報)

(連結子会社について)

当社は、米国のリミテッドパートナーシップ形態の組織としてベンチャーキャピタル事業を営んでいるTrend Forward Capital I, L.P. (以後、TFI)に出資をしています。TFIの全ての議決権及び業務執行権限を保有しているのは2020年3月まで当社取締役であったワイエル・モハメド氏であり、一方当社は有限責任で経営参加資格のないリミテッドパートナーに過ぎず、TFIの経営への参加の権限及びその意思を持っておりません。しかしながら当社はTFIの出資総額の半分以上を超過する額を拠出しており、またTFIの全ての議決権及び業務執行権限を保有しているワイエル・モハメド氏が「投資事業組合に対する支配力基準及び影響力基準の適用に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第20号)における緊密な者とはならないことが証明できないため、同実務対応報告及び「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号)に従い、当社の連結範囲に含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	日本	アメリカズ	欧州	アジア・ パシフィック	計	調整額 (注) 3	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 4
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	62,155	42,901	36,812	41,856	183,725	—	183,725
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	△24	6,552	4,773	42,497	53,799	△53,799	—
計	62,130	49,453	41,586	84,354	237,524	△53,799	183,725
セグメント利益	8,955	4,756	6,900	9,073	29,685	△72	29,613

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

アメリカズ … 米国・カナダ・ブラジル・メキシコ

欧州 … アイルランド・ドイツ・イタリア・フランス・英国

アジア・パシフィック … 台湾・韓国・オーストラリア・中国・フィリピン・シンガポール・

マレーシア・タイ・インド・UAE・エジプト

3 セグメント利益の調整額△72百万円は、その全額がセグメント間取引の金額であります。

4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	日本	アメリカズ	欧州	アジア・ パシフィック	計	調整額 (注) 3	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 4
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	64,030	43,628	43,510	51,489	202,658	—	202,658
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	47	8,409	6,820	42,869	58,146	△58,146	—
計	64,077	52,037	50,330	94,358	260,805	△58,146	202,658
セグメント利益	12,904	6,534	9,798	10,154	39,392	△154	39,237

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

アメリカズ … 米国・カナダ・ブラジル・メキシコ

欧州 … アイルランド・ドイツ・イタリア・フランス・英国

アジア・パシフィック … 台湾・韓国・オーストラリア・中国・フィリピン・シンガポール・

マレーシア・タイ・インド・UAE・エジプト

3 セグメント利益の調整額△154百万円は、その全額がセグメント間取引の金額であります。

4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。